

## 枚方市と枚方市職員労働組合の団体交渉の要旨

1. 日 時 令和6年(2024年)11月6日(水) 午後7時45分～午後8時50分
2. 場 所 枚方市職員会館 大会議室
3. 出席者 組合側：執行委員長以下約20名  
市 側：総務部長、総務部次長、人事課長、職員課長、  
教育政策課長、上下水道総務課長、市立ひらかた病院総務課長  
書記(人事課・職員課 課長代理)
4. 課 題 「2024年賃金確定重点要求書」、「2024年 年末一時金要求書」に基づく交渉(1回目)

### <交渉内容要旨>

#### I. 基本的姿勢について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交渉に臨むにあたり、当局の姿勢や組合要求に対する当局の認識を確認する。職員の勤務労働条件の決定にあたっては、労使合意に基づくこととの姿勢に変わりはないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 憲法遵守、職員の勤務労働条件の決定については、労使合意が基本であると考えており、その姿勢に変わりはない。雇用者責任を踏まえ、山場に向けて検討していく。</li> </ul>

#### II. 基本賃金等について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人事院勧告についての当局の認識を改めて確認する。</li> <li>・ 組合員のアンケートでは、物価高騰もあり、職員の生活実態は苦しいという回答が7割という結果になっている。我々の要求は、アンケート結果や生計費原則に基づいたものであり、人事院勧告だけでは、生活改善ならず、生活改善に向けて、全ての職員の処遇改善が必要であると考えているが、当局の認識を確認する。</li> <li>・ 初任給の見直しについてであるが、今回の賃金確定闘争とは別のものであり、切り離して考えるべきであると思うがどのように考えているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本市ではこれまでから人事院勧告の内容に準じた取り扱いを基本としているが、本年の勧告は、昨年を上回る大幅なプラス改定であることから、現段階では結論は出ていない。次回の交渉時に回答を示せるよう検討を進めていく。</li> <li>・ 昨今の物価上昇等、社会情勢が変化し、生活への影響があることは認識しているが、国や他の自治体、民間事業者との均衡など、様々な要素を考慮しつつ、検討する必要があると考えている。</li> <li>・ 賃金確定闘争の交渉の中で、課題を解決できればと考えているが、必要に応じて、別途交渉を行っていく。</li> </ul>

### Ⅲ. 非正規職員の処遇改善について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"><li>会計年度任用職員について、人事院が再度の任用の上限回数を撤廃したことを踏まえ、本市においても改善が必要であると考えてるがどのような認識か。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>再度の任用のあり方について、検討を重ねているところではあるが、仮に上限回数を撤廃しても、再度任用にあたっては、客観的な能力実証が必要となることから、任用の手法について検討が必要であると考えている。</li></ul>

### Ⅳ. 人員体制について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"><li>保育現場は人員不足が続いている。年度当初に人員が揃っていても、年度途中で、産育休や病休者があり、人員が足りない状況である。毎年ある一定数の長期休暇者がいるため、正職員を配置してほしい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>長期欠員者の人数・期間など、弾力的な職員の補充配置が必要となる状況を整理する必要があると考えているが、引き続き、会計年度任用職員による代替配置も活用していきたいと考えている。</li></ul>

### Ⅴ. 休暇制度について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"><li>病気治療を続けながら勤務している職員がいる。透析等欠勤休暇もあるが、取得するための要件が厳しいと感じる。仕事と治療を両立し、働きやすい環境づくりが必要であると考えてるかどうか。また、親族死亡休暇について、今年度から付与日数が1日の場合の起算日について、見直しがあったが、他の付与日数の場合も、実情に合う見直しが必要であると考えてるがどのように考えているか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>他の自治体における制度の状況を調査しながら検討していく。</li></ul>